

青年部会 活動報告

中国本部交流企画 「ぺあせろべ2013」

本年も、日本技術士会中国本部との交流企画として10月27日の日曜日に「ぺあせろべ2013」参加してきました。今年で30回目を迎えるぺあせろべは、残念ながら今回が最後ということでしたが、そのアイナルに花を添えるような晴天で、たくさんのお客さんがおいでになりました。



私たちが参加してから、あまり天気恵まれませんでした、最後にやっと晴れてくれました。



今年の展示企画は、9月に東北視察を行いましたので、「視察報告」、「液状化の簡単な模型」揺れる繋がり、3年前に好評を呼んだ「トントン相撲」。そして、島根のPRということで、研究部会で今年から取り上げられている、「八雲風穴」と先日、世界ジオパークに認定されました「隠岐ジオパーク」を紹介しました。



とんとん相撲は、今年も大好評！たくさんの子供たちがチャレンジしてくれました。



とんとん相撲は、子供たちだけでなく、外国の方にもチャレンジしていただきました。その時、一緒にきていらした、外国語講師のお話によると、とんとん相撲を外国の学生の前でやったら、みんなにとても受けたとのことでした。「とんとん相撲」は、世界に通用するコミュニケーションツールの様です。



隠岐ジオパークは、たくさんの方が興味を示され、足を止めて資料を見ておられました。急ぎよ準備していただいた隠岐ジオパークのパンフレットはすべてなくなっていました。また、偶然にも2・3日前に隠岐旅行をされた方とお話することができ、観光地としての課題を聞くことができました。



隠岐の島の魅力については熱心に聞かれる方もおられました。



日本技術士会青年技術士交流会さんは今年、「竹けん玉づくり」、「自家栽培綿を用いた糸紡ぎ」もの作りで子供たちのハートをがっちりキャッチしておられました。



毎年恒例「日本酒販売」。こちらも行列ができるほどの盛況で、大人のハートをがっちりキャッチしておられました。



広島県建築組合のブースでは、半日で屋根を作成されました。このインパクトと行動力にはまいりました。



「ペあせろべ」は今年で最後となりましたが、今後も何らかの形で、交流を続けていきたいです。